

昭和55年8月26日第三種郵便物認可 平成2年3月20日発行(毎月1回20日発行)

ともえ

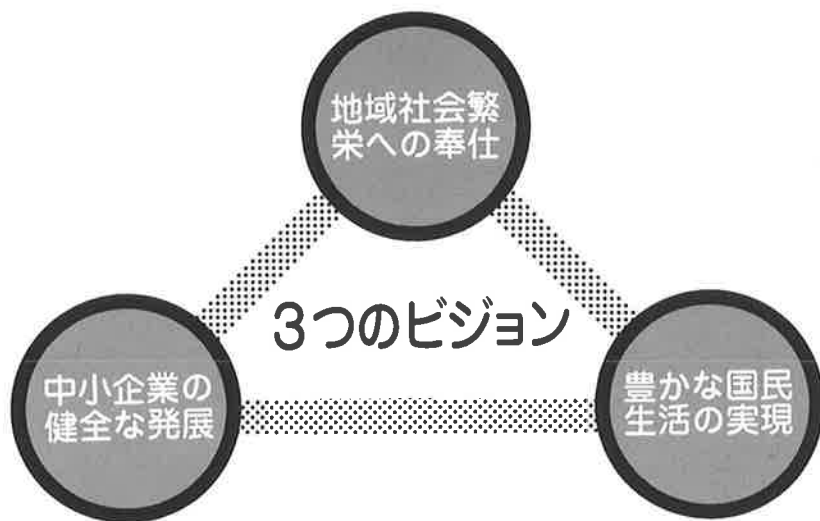


行動する
はつらつたる
商工会議所



元町カトリック教会

No. 106 函館商工会議所報
1990 — 3月号



はこしんは豊かな暮らしと
確かな未来の実現に
お手伝いいたします。



本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本 店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生2丁目4番24号	TEL 73-2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26-3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65-2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字木町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521(代)			

視 点	1
会議所の動き	2
地域の景気	6
調査レポート	8
寄 稿 文	10
共済推進コーナー	12
ティータイム	13
アドバイスコナー	14
Q & A	16
情報コーナー	18

◇表 紙

元町カトリック教会
 安政六年（一八五九）、フランスの宣教師メルメ・デ・カシオンが仮聖堂を建てたのに始まるもので、徳川幕府によるキリシタン追放令以降の日本におけるキリスト教再開の先駆として、横浜市の山手、長崎市の大浦と共に最も古い歴史を持つゴシック様式の建物である。

● 視 点

世界的な変動の見られた平成元年度も、間もなく過ぎ去ろうとしています。

元年度は景気拡大がなお続いた年でもあった訳ですが、どうも最近少し様子が変わってきたように思います。株価、公定歩合、為替相場などに、今迄の好況時とは異なる面が何かしら感じられます。

また、地方都市にも地価の高騰や人材の確保難など、経済活動に影響のある幾つかの要素が、静かに浸透してきているのも事実です。世界最高のベースにあるというわが国の賃金も、国内にいる限りその実力を知ることには難かしいといわねばなりません。いづれにせよこの辺で警戒感をもって、あたりを見廻わしてみること必要だと思えます。

さて青函トンネルが開通して満二年、四全総で示された青函インターブロック交流圏構想についても、昨年国土庁を中心に関係七省庁において、国の計画としての青函地域総合整備計画策定のため、調査委員会が設置され、明年度計画決定に向けての作業が進められてきており、北日本第三の経済文化圏を目指して着実に一歩づつ進んでいます。

当地におきましては、依然として増加する観光客の動向を背景に、設備投資も継続し、また個人消費も伸びており、厳しい見通しがある中で、総じて明るい年度末を迎えることができたと思います。所で新年度においては、顕著になってきた地価の高騰や人材不足の中で、官民あげて、活況を維持するための施策の実現を急ぐ必要があります。

会 議 所 の 動 き



本所創立百年記念事業 実行委員会開催

去る二月二十八日、第一回本所創立百年記念事業実行委員会が本所に於いて開催されました。

本所は、明治二十八年十二月、北海道で最初の商業会議所として創立され、翌二十九年五月には定款の認可を得ておりますが、この時より起算して平成八年五月には



創立百周年を迎えますので、この百周年という歴史のある本所に相応しい記念事業を実施するため調査研究を行い方向づけをする目的で、昨年十二月の第四回臨時議員総会で正副会頭、各部長・委員長で構成する本委員会の設置が決められ、この度第一回委員会が開催されたものです。

会議は、先ず川田会頭から創立百周年記念事業の実施に当ってはそれを専任する委員会を設置して当たるべきであるという総務委員会の結論に基づき、本委員会が設置されるに至った経過について説明がなされました。

次いで協議に入り、始めに正副委員長の選任について諮られました。委員長の選任に会頭、副委員長には四副会頭が夫々選ばれました。

次に、これから調査研究すべき各事項について協議され、「記念史の発刊」、「本所会館の建設」、

「資金計画」、「記念式典及び祝賀会」などの四項目が決められました。記念史の発刊については既刊の六十・七十年史を基礎資料とし、さらに百年史として編集するためには各種関係資料の収集が必要であるが、これには相当の時間を要することから編集体制と併せ編集方法を早急に検討することになりました。

また、本所会館の建設と資金計画については、その可能性を探るため、先ず情報収集に努め資料等を整備した上で、順次作業を進めていくことになりました。

なお、記念式典及び祝賀会については、まだ先の問題でもあるので一定の時期に達した段階で検討することになりましたが、記念史の発刊、本所会館の建設及び資金計画については、専門的な検討が必要のため、本委員会に夫々小委員会を設置することになり、委員の構成等は正副委員長に一任されました。

本所では、新年度早々から本格的に調査研究を行うことにしています。

開業満2周年を祝う記念式典 青函フォーラム等が開催

津軽海峡線の開業満二周年を迎え、青函トンネル吉岡海底駅では、多彩なイベントが賑やかに繰り広げられました。

まず去る二月二十四日には、青函インターブロック交流圏構想推進協議会（会長・横路孝弘北海道知事）主催による「青函インターブロック交流圏フォーラム」が、「青函圏経済の実力と可能性」をテーマに開催され、青函圏の今後のあるべき姿などについて活発な意見交換が行われたほか、幅広い分野からの提言もなされました。

このフォーラムは、二十一世紀に向けて、北日本第三の経済文化圏を目指して策定された青函インターブロック交流圏計画について、青函両地域市民の認識を深めようとの目的から開催されたもので、当日は一般公募に応じた両地域の市民ら三百余人が吉岡海底駅に集まり、最初に、同推進協議会の西

野鷹志推進委員長（本所青函圏特別委員長）が主催者を代表して挨拶し、続いて東京女子大学の伊藤善市教授からは、「青函圏経済―その発展可能性」と題して「経済圏として発展するためには交通・通信体系を整備して、情報のネットワーク化を図ることが大切である」との基調講演がありました。

その後、元NHKアナウンサーの藤谷栄也氏をコーディネーターとして、青森商工会議所常議員の千葉哲朗氏、本所観光サービス部会長の中野豊氏、函館大学助教授の外山茂樹氏の三人をパネリストに青函トンネル開通による波及効果や青函圏実現によるビジネスチャンスの到来などについてパネルディスカッションが行われました。しかし、当日フォーラムに参加した市民の多くが、依然として一つの圏域であることの意識が薄く、今後一層こうした面での意識を

高めていくことが重要であるとの意見も出されるなど、青函地域をめぐる様々な問題が提言されました。

一方、開業記念日の三月十三日には、JR北海道函館支社が、青函トンネルのPRと利用客への感謝をこめて、「開業二周年記念イベント」を開催し、本所からも山田総務委員長が出席しました。当日のイベントでは、函館と青

議員会懇話会で 金沢七飯町長が講演

去る二月二十八日、本所議員会（会長・若山徳次郎氏）の懇話会が湯の川花びしホテルで開催され、本所議員三十六名が出席して賑やかに懇談しました。

当日は懇談に先立ち、此の度、七飯町が策定した「世界を結ぶ北緯四十二度の里」推進計画の今後の取組みなどについて、金沢精一七飯町長より、意欲的なご講演がありました。

この計画は、昨年十二月に、七飯町が自治省のリーディング・プロジェクトに指定されたのを受け

森の経済・文化・スポーツなどの各分野におけるツイン提携団体（青函両市のほか、十七団体）を招いての対面式をはじめ、JRブラスパンド演奏、松前の古城太鼓の実演、青函対抗の綱引き大会、青森県出身のタレント伊奈かつぺいさんの「トーク・オン・ステージ」など盛り沢山のイベントで参加者らを楽しませていました。

て、同じ圏域の中にある函館の歴史と文化とともに大沼、駒ヶ岳地区の素晴らしい自然環境など恵まれた観光資源を活かしたリゾート開発を進めるとともに、特に大沼地区には、二十一世紀の国際社会を展望した情報発信地として、豊かな自然と調和した国際会議場など交流基盤の整備が計画されており、この実現のため、今後も一市三町の函館圏の主体をなしている当市の経済界にも、ご理解とご協力をお願いしたいとの要請がなされました。

第34回函館圏優良土産品 推奨会開催

道南地域を訪れる観光客に、より良いイメージを持ち帰ってもらうため、

〔函館市長賞〕

いかジョッキ(株不二屋本店) Hakodateからの贈り物 (株末廣堂富田製菓所)

〔函館商工会談所会頭賞〕

はこだて真いか沖漬

(株サンヨーデイリー)

元町チーズケーキ(株第一食品)

〔みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会会長賞〕

真鱈のルイベ昆布締

(株高田水産)

いかめしまんじゅう(水野屋)

〔みなみ北海道広域商工振興連絡協議会会長賞〕

グズベリージャム

(株函館酪農公社)

海扇ようかん(きのした菓子舗)

〔奨励賞〕

おいしいたべた貝 (岩村水産)

たこの塩辛 (朝日食品(株))

姫リンゴ (株キングベーク)

箱館絵巻(株末廣堂富田製菓所)

イカ型コースター

(ラタンとよみ)

推奨会開催

らおうと、本格的な観光シーズンを前に観光土産品の推奨会が去る三月七日日本所で開催されました。

近年、北海道の観光土産品は品質、デザイン等の面でかなり向上してきましたが、昨年夏、北海道管区行政監察局が主要な観光地の土産品店三十一店で七百十四品の土産品を試買調査したところ、このうち四百二十七品、約六割に表示内容の不備があったとの報告がなされています。

「交通事故の責任と損害賠償」セミナー

警察庁では昨年、第二次交通戦争という言葉を使い、多発する交通事故に対し国民の注意を促しましたが、残念乍ら本道では「交通事故非常事態宣言」を出さざるを得ないような状況で、事態は深刻化しております。

自動車事故をめぐる問題は複雑

推奨会では、これらの点も踏まえ、食品については、まず審査会を行い、過大包装、不当表示、表示義務違反がないか、各関係の専門家の厳正な審査が行なわれました。その結果、七十二品が合格し「優良土産品認定証シール」の貼付が認められました。

引き続き行なわれた推奨会では審査会で合格した商品に、民、工芸品も加え、更に郷土色、包装デザイン、価格等の審査が行なわれ、百四品が「函館圏優良土産品推奨品」として認定されました。

また特に優秀な商品として上記の十三品に各賞が授与されました。

協会顧問弁護士富岡公治氏を招き、「交通事故の責任と損害賠償」についての講座を開催いたしました。

富岡講師は、「会社の車を運転し業務遂行中に、一時駐車させておいた車が盗まれ、その泥棒が事故を起した。その場合私及び会社の責任は？」といったこれまでに発生した事例を、あらかじめ二十の設問に置き換え、法律上の解釈とその処置について具体的に解説されました。

当日は企業経営者や総務、人事等の担当管理職員六十名が出席し身近な問題であるだけに終始熱心に聴講いたしました。終了後出席者の一人は「企業経営にとって交通事故対策は管理上の大きな問題であることを改めて痛感した。社内体制の見直しを早急に図らねば」と話しておりました。

本所では年間を通じてこのような社会経済環境の変化に対応する講演会、講習会を開催しておりますのでご聴講され、企業経営の改善発展に役立てていただくようおすすめています。

事務局日誌

2月



*** 部 会**

- 7(水) 商業部会正副部会長会議
- 16(金) 商業部会 (議員部会)

*** 委 員 会**

- 8(木) 第2回函館・青森商工会議所青函圏特別委員会合同会議

*** 正副会頭会議**

- 2(金) 第36回正副会頭会議
- 17(土) 第37回正副会頭会議
- 28(水) 第38回正副会頭会議

*** (監) 審 査 会**

- 14(水) 小企業等経営改善資金の審査会

*** 諸 会 議**

- 2(金) 所報「ともえ」No106 (3月号) 編集会議
- 5(月) 鉄道貨物協会函館支部担当者会議
- 6(火) 婦人会役員会
- 8・7(水) 北海道経営者協会事務担当者会議
- 8(木) 第2回青函地域総合整備計画調査委員会
- 9(金) 函館都心商店街振興組第13回近代化推進委員会
- 13(火) 函館市公害対策審議会
- 14(水) 函館市競輪運営協議会
- 15(木) 平成元年度経営改善普及及事業費並びに倒産防止特別事業費の補助金変更申請と概算申請等事務打合せ
- 15(木) みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会役員会
- 16(金) 国民金融公庫、策41回連絡懇談会・講演会
- 16(金) 第2回青函高度情報通信ネットワーク調査委員会
- 16(金) 青函広域観光推進協議会設立総会
- 16(金) 函館経営者協会平成元年度第5回幹事会・新年懇親会
- 20(火) 中小規模小売業振興連絡会議 (函館地域)
- 21(水) 北海道電力(株)「函館地域電力懇談会」
- 21(水) 平成元年度分野調整指導調査員連絡会議
- 21(水) 五稜郭祭実行委員会
- 22(木) 函館行政監察分室「さわやか行政サービス運動に関する懇談会」
- 22(木) 婦人会例会
- 23(金) 函館市大型店舗出店対策協議会
- 26(月) 函館・青森商店街活性化懇談会

27(火) (社)北海道開発技術センター「第2回道南地方道路交通環境整備懇談会」

28(水) 本所創立100年記念事業実行委員会

*** 陳情・要望**

8(木)・9(金) 函館・大阪間直行航空路線再開並びに函館・東京間最終便の出発時間繰り下げに関する陳情

*** 講習・催物**

- 5(月)・6(火) 新規白色申告・確定申告説明会
- 13(火) 平成元年度所得税申告納税相談 (3月13日まで)
- 14(水) 経営相談
- 15(木) 経営安定特別セミナー「経営環境の変化と中小企業」
- 21(水) 発明相談
- 22(木) 函館地区電気利用協議会「電気利用合理化セミナー」
- 23(金) 法律相談
- 26(月)・27(火) 朝日本規格協会札幌支部「初心者のための品質管理入門講習会」(函館卸センター)
- 27(火) 函館経営者協会セミナー「交通事故の責任と損害賠償Q and A」
- 28(水)~3(5月) 「青森・函館ツインシティフェスティバル〜青森・函館の物産と観光展」(東京小田急百貨店)

*** 検定試験**

- 11(日) 第128回珠算能力検定試験
- 21(水) 第17回(1級)、第25回(3級)販売士検定試験

*** 刊 行 物**

21(水) 所報「ともえ」No105 (2月号) 発行

*** 相談・診断**

金融	103	税務	434	経理	292	経営	11
労働	2	取引	0	その他	0	計	842

*** 貸 室**

本館 23 別館 5

*** 文 書**

受信 168 発信 8

*** 慶弔・その他**

- 3(土) 阿部文男衆議院議員候補出陣式
- 〃 佐藤孝行衆議院議員候補出陣式
- 5(月) エアーニッポン(株)普勝社長との昼食懇談会
- 〃 9(金) 経営指導員研修 (建設業会計の指導法)
- 6(火) 朝日生命保険相互会社「函館梁川ビル新築落成披露パーティー」
- 〃 函館市商店街振興組連合会新年懇親会
- 8(木) 南北海道電子計算センターと青森電子計算センターの業務提携調印式
- 10(土) '90はこがで冬・フェスティバルオープニング・セレモニー (会期12日まで)
- 14(水) 函館割烹調理師会四糸会祭典・新年懇親会
- 19(月) ハリファックス商業会議所発行「コマーシャル・ニューズ」誌編集長ジョン・P・メイソン氏の表敬訪問と取材
- 〃 鉢呂吉雄氏衆議院議員来所
- 21(水) 海上自衛隊 横須賀群司令来函挨拶
- 23(金) 函館社交事業連合会新年交礼会
- 24(土) 青函インターブロック交流圏フォーラム
- 〃 J R東北記者クラブによる津軽海峡線に関する取材
- 28(水) 議員会懇話会
- 〃 (社)函館競馬場馬主協会会員新年会

68年の伝統と信用を誇る

早川特許事務所

特許、実用新案、意匠、商標、権利侵害

所長 弁理士 早川 政 名

〒112 東京都文京区白山5-14-7 早川ビル 電話 (03) 946-0531 <代表>

発明相談

5月16日 水曜日午後1時から午後5時まで、函館商工会議所で相談をお受けいたします。相談は予約制になっていますので、商工会議所相談課 (23-1181・内線63番) にお申し込み下さい。

(3)その他製造業

セメントは、首都圏向け出荷や対米輸出の好伸を背景に能力一杯の生産を続行しており、また段ボールの荷動きも引き続き順調裡に推移しているが、反面、合板が国内市況軟化を映じ、また漁網が受注環境の悪化から、在庫は積み上がりは始めている。

(4)建設関連

公共工事請負額は、前年をかなり上回る水準となっており（管内主要5官庁の1月末公共事業発注額累計前年比+7.2%）、一方民需も、マンション、アパート等を中心に増勢を持続。このため、建設筋の中には技能工不足等を背景に引き続き受注消化に先がみられる。

(5)漁業

漁期終了のスケトウ漁は、シーズン全体で前年を1割程度上回る漁獲高を達成したほか、噴火湾ホタテ漁も最盛期も迎え、総じて順調な水揚げをみている。

(6)消費関連

1月の市内大型小売店（10か店）売り上げは、冬物衣料が本格的な寒気到来から好伸したほか、身回り品、雑貨等も伸びを高めたため、全体では前年比3.2%の増加。2月入り後も、春物衣料を中心に底固く推移している。また耐久消費財では、家電販売がほぼ前年並の動きに止まったものの、自動車販売が好売れ行きを続けており、高級

乗用車主体に納期遅れが常態化している（1月中の管内新車販売台数前年比+4.9%）。この間、観光・レジャー面をみると、スキー客等を中心に各スキー場、ホテル、観光施設とも引き続き順調な入込みをみている模様。

3.金融事情（1月中）

- 実質預金は、法人・公金預金が減少したものの、個人預金が他業態からの流入等を映じ、大口定期等自由金利預金を主体に堅調に推移したことから、月中減少幅は前年比縮小（本年△284億円、前年△361億円）。一方貸出も、年末決済資金等の回収進捗にもかかわらず建設業からの運転需資増加等を背景に前年を下回る減少（本年△87億円、前年△221億円）。この結果、預金・資出残高はそれぞれ前年比2桁台の高い伸びを示現（預金+11.1%、貸出+12.9%）。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は、利上げ交渉の進捗等から月中+0.166%と前月に引き続き大幅に上昇した。
- 銀行券は、休日増に伴う年末・年初滞留分の還流を主因に、月中291億円と前年（192億円）を大きく上回る還収超。
- 財政収支は、資金運用部貨の実行にもかかわらず、租税、保険の受入れが増加したため、月中89億円の受超となった（前年同85億円）。

1 月

平成2年2月27日

地域の

景気

—— 日本銀行函館支店 ——

1. 概 況

- 最近の管内経済動向をみると、企業の売り上げ、生産が内需堅調等を背景に増勢を継続しているほか、雇用情勢も引き締め傾向を示すなど、管内景気は総じて好調裡に推移している。
- すなわち、製造業では、需給引き緩み等に伴い半導体、合板、漁網等の生産が鈍化しているが、水晶振動子、セメントが増産態勢を続けているほか、水産加工、乳製品、段ボールも高操業を維持している。また合板機械が輸出回復から、製缶機械が設備関連需要の増加から、それぞれ生産・出荷水準を引き上げており、造船でも新造船等の引き合いが強含み商状を呈している。一方非製造業では、建設が繁忙裡に推移しているほか、百貨店、自動車ディーラーとも順調な売り上げを続け、ホテル等観光関連もスキー客を中心に順伸。

こうした状況下、企業の設備投資態度は

収益堅調等を背景に引き続き底固く、2年度設備投資計画も高水準を維持する見通し。

- 1月中の金融動向をみると、大口定期等自由金利預金や増運・設備資金を主体に、預金、貸出とも前年をかなり上回る水準となっている。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は、利上げ交渉の進捗などから10か月連続して上昇した。

2 主要業種別動向

(1)機 械

半導体では、生産が需給引き緩み等に伴い増勢鈍化傾向を強めているが、水晶振動子は、旺盛なOA・通信機器需要に支えられ増産態勢を続けている。また合板・製缶機械でも、東南アジア向け輸出回復や国内での設備関連需要の増加から生産・出荷水準を引き上げているほか、造船も新造船等の引き合いが活発化。この間、2年度の設備投資計画は、合理化・増産投資を中心に引き続き高水準となる見通し。

(2)食 料 品

水産加工では、春の行楽需要期を前に高操業を維持する向きが多いほか、乳製品も飲用乳主体に順調な生産を続けている。一方、飼料・魚油では、魚油（輸出）が引き続き不冴えなほか、主力飼料の販売も鈍化している。

加となった。

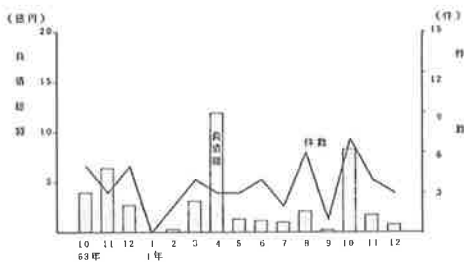
品目別では、歳暮商品の好売れ行きから食料品が65億3,980万円と同2.7%増、クリスマス商品のおもちゃ、文具を含む雑貨は23億8,760万円、同6.2%増、冬物衣料品も114億3,826万円、同2.7%増と各店舗とも催事の盛況が窺われる。

②新車登録台数

第3四半期の函館管内新車登録台数は、前年同期に比べ3.9%増の7,115台となった。

車種別では、貨物・その他が993台で前年同期比10.5%の減少、軽自動車も1,577台、同10.4%の減少となっているが、乗用自動車は10月の高級新型車投入を反映し4,545台、同14.3%の増加と好伸している。

図-4 企業倒産状況



4. 雇用情勢

第3四半期の函館職業安定所管内の雇用情勢は月平均有効求職数（常用）が6,032人で前年同期に比べ8.5%減少、月平均有効求人（常用）は3,225人で同2.9%増加し、有効求人倍率は0.53倍と前年同期より0.05ポイント上昇している。

今期の新規求人数（常用）は3,076人で同14.8%増加、月平均充足数（常用）が347人で月平均充足率（有効求人数に対する充足数の比率）は10.8%（前年同期12.4%）となった。

5. 企業倒産状況

第3四半期の函館管内企業倒産（負債額1,000万円以上、内整理を含む）は14件で前年同期より1件増加、負債総額は10億7,800万円と同2億2,600万円の減少となった。

統計資料

第一種函館市内大規模小売店舗売上高（10店） 平成2月1月

品名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣料品	3,819,701	83.0	103.2
身回品	686,553	70.0	107.2
雑貨	785,454	69.5	100.7
家庭用品	686,883	59.3	97.3
食料品	1,582,193	46.0	104.7
食堂・喫茶	212,280	98.2	97.3
サービス	100,050	86.7	87.8
その他	466,235	76.6	110.3
総計	8,339,349	68.0	103.0

※10店とは棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ハイショップホリタ、テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ホリタショップパズプラザ湯の川店の各店をいう。

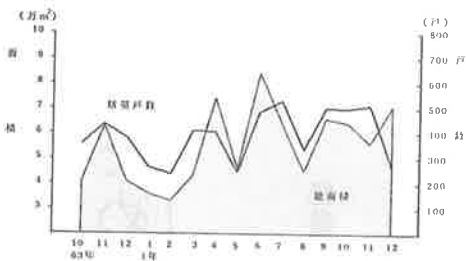
経済の窓

(平成元年10～12月期)

函館地域の
経済動向

平成元年度第3四半期の函館管内経済動向は、公共工事が9割方執行され、民間建築ではホテル、レジャー施設、社屋、店舗等の住宅外建設が増加している。個人消費面では大型店販売の歳末商戦が盛況となり、高級新型車販売も好調な伸びを示す中、道外スキーツアー客の入込み増から冬季観光も順調でこれらを反映して雇用面では食料品製造業、サービス業の求人が増え、一部業種では人手不足が深刻問題になっている。

※図-1 建築着工状況



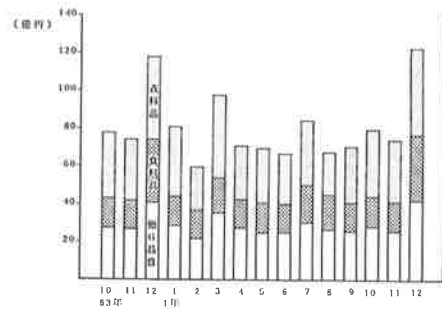
1. 公共事業発注状況

平成元年度第4四半期迄の発注額は828億2,600万円の前年同期(754億8,000万円)に比べ73億4,600万円の増加、発注率は97.7%(前年同期96.4%)となった。

機関別にみると、函館開発建設部が367億600万円、発注率96.9%で前年同期(364億3,700万円、96.4%)より2億6,900万円上回る実績。函館土木現業所では発注額が277億3,500万円、発注率98.1%と前年同期(276億7,400万円、96.8%)をわずかに上回った。

函館市では発注額が183億8,500万円、発注率97.5%と前年同期(113億6,900万円、95.0%)を大幅に上回り好調に推移している。

※図-2 大型店売上状況

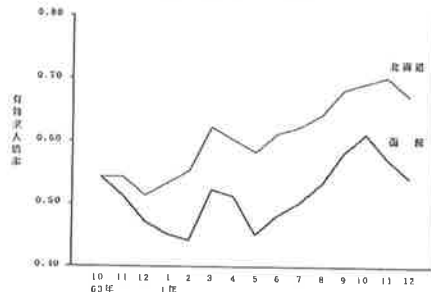


2. 建築着工状況

第3四半期の函館市内建築着工状況は、建築物床面積合計が190,677㎡で、前年同期に比べ31.9%の増加、うち住宅部分床面積は99,795㎡で同5.0%減少し、社屋・倉庫・ホテル・レジャー施設等住宅外建築の好調が現われている。

住宅総戸数は1,333戸で同7.7%の増加、うち新築住宅が1,282戸、同8.7%増となり、内訳は持ち家が301戸(前年同期比2.0%増)、借家730戸(同36.2%増)その他251戸(同27.9%減)となった。

※図-3 雇用情勢



注：上図有効求人倍率は新規学卒を除きパートを含む

3. 個人消費

①大型店売上高

第3四半期の函館市内第一種大型店売上高(ニトリ家具を除く、消費税分を除く)は、総額で276億2,390万円、前年同期比2.3%の増



人材活性化は個人・組織両面から 戦略達成のための長期資金計画を

経営計画の立て方②

経営コンサルタント 宇角英樹

四 計画の達成のための戦略

どのような計画でも、実現するための対策を持つ。経営計画では目標利益の達成とともに、構造改革を図ることが目的なので、次のような特徴がある。

表① 対象別重点戦略一覧表

項目	テーマ	問題点	コスト	効果	担当	対応
----	-----	-----	-----	----	----	----

① 対策は、構造改革を実現するための戦略的な内容になる。
 ② 目標利益自体が、構造改革を前提に設定されているので、両者は互いに関連しあっている。したがって、この戦略は計画の作成過程で検討され、変化しながら具体的になる。

このような戦略的内容の構造改革計画は、利益計画自体と同じくらい重要である。したがって、検討された戦略項目は、表①のようにまとめておく。

五 構造改革計画の作り方

構造改革計画は、企業体質を強化するために、企業構造をどう変えるかという計画を具体的に示すものであり、経営計画にとって、最も重要な部分である。年度別に作られる長期利益計

画とは違って、個別計画の形で作成する。企業の構造を改革することは戦略に属することであり、一年間で実現できるとは限らない。そこで、全体の状況をつかめるように、項目ごとの個別計画として設定する。

経営計画はこのように、長期利益計画と構造改革計画の二つの計画から成り立っている。

構造改革戦略の狙いは、製品・市場戦略、体質強化戦略、システム強化戦略の三つである。外部環境への適応とは、適切な製品と市場を戦略的に決定し、その戦略の実現のために、経営資源を主体として体質強化を図ることである。そして、この両者が効果的に結合し運営されるための条件が、システムの活性化である。

① 製品・市場戦略

どんな製品をどの市場に販売するかは、企業の基本的戦略である。まず自社の製品と市場の現状分析による見直しから始める。そのための技法として、アンソフの製品市場戦略のマトリックスや、アメリカのポストン・コルサルティング・グループのPPMなどが使われる。その様な分析によって、製品のライ

フサイクルやマーケティング・ミックスの検討が行われる。

検討の結果は、長期製品開発計画、新市場開拓計画として具体的な形でまとめられ、年度計画のなかで一部分ずつ実現される。企業の市場対応力である。

② 体質強化戦略

企業の基礎構成員力に対応するもので、戦略の実行に十分耐える能力のある経営資源を作ることを目指す。経営資源には、二つの種類がある。

一つは、基本資源で、ヒト、モノ、カネ、情報、時間、空間である。もう一つは、企業活動によって企業内に蓄積されるもので、技術力、組織風土、ノウハウ、信用力などであり、形成資源という。

構造改革の狙いは、基本資源の強化であり、そのなかでも人材と資金の強化が重要である。

経営の基本である人材は、個人であるとともに組織の一員として活動する。したがって、人材の活性化の方向は表②にあるように、個人と組織の両面から総合的に取り組む必要がある。

表②

	個人	組織
ハード	能力の向上	制度、規定など、仕組の整備
ソフト	動機づけ	風土の活性化、一体感

資金は、戦略実行のための裏づけを与える。投資計画の主たるものは設備投資になるが、資金の運用と調達の両面から長期資金計画を作る。この資金計画の結果を表すものとして、予想貸借対照表を作ることが大切である。

③ システム力の強化戦略

これは、市場適応力と基礎構成員力をつなぎ、効果的に運営して構造改革の目標を実行するための戦略として重要である。運営する機能とともに、運営状況を管理する機能を果たすもので

ある。このようなシステム力の基本になっているのは、組織の力とともに、情報ネットワークであるといえる。

六 経営計画の実行

① 年度計画の編成

長期経営計画を基本にして、年度利益計画をつくる。経営計画では、目標年度（三〜五年後）までの各年度の計画が作成されているので、その初年度利益計画として設定する。

このようにすると、経営計画には二年度以後の部分が残る。そこで、今までの二年度計画を新たに初年度とし、最後に一年分を加えて、新しい長期経営計画を作ることになる。

一方、構造改革計画のなかで、当該年度に実行される予定の部分をも具体的に設定する。このような年度構造計画の作成が、長期経営計画を年度計画として実行する場合に、重要なことである。

そして、年度構造計画を確実に実行することによって、目的とする企業構造改革が実現する。

② 実行のための予算統制

年度利益計画を確実に実行するために、予算によって統制する。予算は、利益計画の執行計画になるので、計画を実現するための手段を明確に検討する。

予算統制に当たって、計画を得意先別、商品別などに具体的に細分化して、どう実行するかを明確にする。このように、計画を具体的に細分化することによって、目標と実績との対比分析ができ、計画の管理が可能となる。

(つづく)

【宇角 英樹（うかく・ひでき）氏の略歴】

昭和7年、仙台市生まれ。一橋大学商学部卒、飯野海運、三菱レイヨン勤務を経て、54年宇角経営事務所設立。60年ユーズプランニング(株)設立、代表取締役。

事業主、役員、家族専従者の方々に!!

□ 経営者年金制度 □

(企業年金保険)

～ご加入のおすすめ～

制度の特色

日頃からつながりの深い

商工会議所を通じて

- 1、老後に高額な年金収入が得られます。
- 2、年金にかえて一時金でも受取れます。
- 3、役員退職金としても利用出来、一時に多額の資金を調達する必要もありません。
- 4、労災を始め十分な社会保障のない経営者の方々におくる万全の福祉制度です。



制度の内容

加入資格 会員事業所の事業主・役員・家族専従者の方々に、現在健康で正常に勤務している14歳7カ月以上70歳6カ月までの方です。(※75歳まで継続できます)

掛 金 月額 10,000円 (1口) から、100,000円 (10口) まで掛けられます。

給付金

- 年金(確定年金)…5年以上加入して脱退したとき10年間支給されます。
- 一時金…加入者がこの制度を脱退したとき。
- 遺族一時金…加入者が死亡したとき、一時金に1口2,000円を加算して支給されます。

支給金額表(月額掛金50,000円(5口)の場合)

加入期間	給付金	退職一時金	年金(月額)
5年		3,381,000円	39,050円
10年		8,258,000円	95,450円
15年		15,292,000円	176,750円
20年		25,437,000円	293,950円
25年		40,069,500円	463,050円

★お問合せ、資料請求については、函館商工会議所経理会員課☎(23-1181)まで



いま、硬いものを噛めない子供が一二％、よく噛まずに丸のみしてしまいう子供が一四％もいるといわれています。

確かに最近では、タクアン、サキイカ、生のニンジン・セロリなどの歯ごたえのある硬い食物をとらなくなっているように思われます。

歯の寿命を延ばす

子供のころに軟らかいものばかり食べていると顎の骨の発達が悪く、歯並びが乱れます。その結果、歯の清掃がうまくいけなくなり、歯周炎が増えていると報告されています。その歯周炎の症状の一つに歯槽膿漏があります。これは、歯と歯茎の間にポケット状の囊ができ、そこに膿がたまるものです。歯の病気といえ、もう一つ忘れてはならないものに虫歯があります。いまでも子供の九割以上にみられる虫歯ですが、最近ではやや減りつつあります。

硬い食品

顎の骨を発達させ
歯並びをよくする

うが何でもおいしく食べられ、老後の生活を豊かにすることに役立ってでしょう。

虫歯でボスの座を失った猿

動物では歯が丈夫かどうかが直接、生存競争に影響します。ある猿のグループで、ボス猿が大歯に虫歯をつくってしまい、ものがよく噛めなくなったら、途端にボスの座を追われてしまったのです。しかし、この猿に歯の治療をしてまた噛むことができるようにしたところ、再び

逆に歯周炎が増えつつあり、そのうえ若年化の傾向となっています。これが中年以降の歯の脱落に大きな影響を与えています。

わたしたちの歯は、五十歳で五本、六十歳で十二本、七十歳で二十本も抜け落ちます。いまや平均寿命が世界一になった日本人ですが、歯の寿命のほうは残念ながらほとんど延びていません。自分の歯で食事をしたほ

ボスの座に返り咲いたという面白い話があります。

歯の清掃にも役立つ

硬い食物は、顎を発達させるだけでなく、歯の清掃にも役立ちます。

学校給食でも、週に一回から二回硬い食物をだして、子供にカミカミ運動をさせているところも現れてきました。

お母さん方も子供が好きだからといって、ハンバーグやオムレツなど軟らかいものばかりを食べさせないで、タクアンやサキイカ、生の野菜といった歯を丈夫にする食品に、もつと目を向けてほしいと思います。

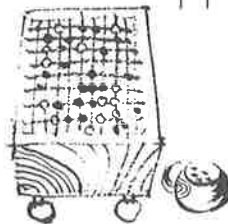
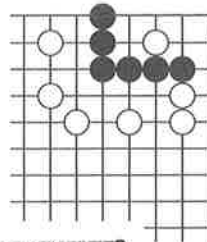


詰 碁

有段を目指して

出題 九段 武宮正樹

- 白先黒死・7手まで
 - ヒント：コウに気をつけて五目ナカ手に。
- 5分で初段、3分以内で3段。



詰将棋

出題 八段 北村昌男

- ヒント：上から攻めるか下からか。
- 10分で3級、4分で初段。

持駒 飛金銀

6	5	4	3	2	1
		角			一
			歩	王	二
		歩			三
				歩	四
					五
					六
					七
					八
					九

(正解は20ページ告知板にあります)